

事業報告

我が国経済は、緩やかな持ち直しが続いている一方でロシアのウクライナ侵略を背景とした国際的な原材料価格の上昇や円安の影響等によるエネルギー・食料価格上昇継続に加え、年明け以降の米国の関税政策による経済・金融市場への多面的な影響も懸念されている。

国産材のパルプ用需給実績(原木、木材チップ)は、デジタル化加速による印刷・情報用紙の落ち込みが続くなど厳しさが続いている一方、木材チップのエネルギーとしての利用は増加傾向がみられ、木材チップの需要を下支えしている状況にある。

未曾有の被害をもたらした「東日本大震災」から本年3月で14年を経過したものの復興対策は東京電力福島原子力発電所被害もあいまって依然大きな課題となっている。

このような木材チップを取り巻く状況の中で以下の活動に取り組んだ。

1 国産材の安定供給体制の構築に向けた中央需給情報連絡協議会（令和6年度）

林野庁は、国産材の安定供給体制の構築等に向けて川上から川下まで幅広く様々な関係者が木材及び苗木等の需給情報の収集・共有化を図るため「中央需給情報連絡協議会」を本年度も開催した。当連合会は関係団体の構成員として参加し、川上から川下までの様々な関係者とともに木材の需給情報の収集・共有を行った。

また、会員・賛助会員に対し開催結果等の情報提供(林野庁HP)を行った。

表-1 令和6年度中央需給情報連絡協議会の開催状況

開催日	開催方法	備考
2月6日(木)	WEB開催	16団体等43名参加

2 合法伐採木材の流通及び利用の促進

林野庁・(一社)全国木材組合連合会による改正クリーンウッド法(合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律)の改正点の周知や木材関連事業者による合法性の確認能力強化を図るための説明会に参加(WEB)、会員・賛助会員に対しても同説明会(WEB 併用)への参加要請を行った。

また、当連合会も独自に会員・賛助会員(全国バーク堆肥工業会会員も含む)を対象とした説明会(WEB)を林野庁の全面的な支援を受け開催した。

なお、「流通木材の合法性確認システム(クリーンウッドシステム)」説明会(WEB)にも参加、同様に会員・賛助会員に対しても説明会参加の要請を行った。

表-2 当連合会主催の説明会開催状況

開 催 日	開催方法	参加者	備 考
2月4日(火)	WEB開催	160名	

注；参加者には全国バーク堆肥工業会会員も含む。

このほか、林野庁の合法伐採木材利用促進全国協議会への参加や林野庁 HP「クリーンウッドナビ」の紹介等を行った。

表-3 合法伐採木材利用促進全国協議会の開催状況(参加)

開催日	開催方法	備 考
12月5日(木)	対面・WEB併用	

3 木質バイオマスによる発電利用への取り組み

(1) ライフサイクル GHG 制度導入に伴う対応

国は、令和5年度より FIT/FIP 制度の下で行うバイオマス発電について、木質バイオマスのライフサイクル GHG 排出基準の適用制度を導入した。また、FIT・FIP 制度を活用しようとする発電事業者は、国内木質バイオマスの燃料調達計画の策定等に当たり、燃料のサプライチェーン上の各段階においてライフサイクル GHG を確認できる基準に基づく認定等を取得することされた。

林野庁においては、発電事業者によるライフサイクル GHG 排出基準を確認するためには、燃料供給を担う事業者は算定に必要な情報を適切に収集・管理・伝達する必要があることから、

「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン」を改正し、燃料調達に係る事業者とこれら事業者を認定する団体が取り組むべき事項を定めた。

これらを受け、当連合会は令和6年10月に「発電利用に供する木質バイオマスの証明に関する自主行動規範」及び「発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者認定実施要領」、事業者認定申請書様式等の改正を行った。併せて、会員・賛助会員を対象に林野庁の支援を受けた説明会開催や定期情報連絡等においても周知に努めた。

表-4 ライフサイクル GHG 導入に伴う説明会開催状況

開催地	愛 知	東京(1回目)	東京(2回目)	熊 本	計
開催日	8月29日(木)	9月4日(水)	9月5日(木)	10月3日(木)	
会 場	トヨタスタジアム	日本教育会館	日本教育会館	(株)南栄会議室	
参加者	36名	46名	33名	8名	123名

補足；①愛知会場は行政機関(県庁)、県木連・県森連等団体(愛知、岐阜)も参加

②林野庁(木材利用課)説明は東京会場2回のみ

(2) 認定事業者に対する指導及び立入検査の実施

ア 認定事業者の問合せへの対応

発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン等に基づく適切な実施を期するため、認定事業者との個別面談や問合せへの対応を行った。

イ 輸入燃料を扱う場合の認定及び立入検査

輸入燃料(木材チップ、木質ペレット)を取り扱う事業者の認定に当たっては、引き続き、当該燃料の合法・持続可能性や実行体制等の確認を行った。

また、輸入燃料を取扱っている立入検査を実施(1 事業者)、輸入手続書類、分別管理・DD の実行(確認)体制等の確認等を行った。

(3) 事業者認定

当連合会の事業者認定、令和6年10月以降は改正した「発電利用に供する木質バイオマス証明に関する自主行動規範」及び「発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る事業者認定実施要領」に基づき行い、木質バイオマスによる発電利用の促進に努めている。

本年度の認定事業者数、継続は46事業者、新規(追加を含む)は3事業者、計49事業者となった。なお、本年度認定期間満了の事業者のうち15事業者(会員8、賛助会員7)は継続認定手続を行わなかった。

その結果、本年3月31日現在の認定事業者数は122となった。

表-5 認定事業者数

区 分	会 員	賛助会員	計	認定事業者総数(3月31日現在)
継 続	24	22	46	
新規(追加)	2	1	3	
計	26	23	49	122 事業者

4 林業・木材産業労働力確保対策の実施

(1) 林材業ゼロ災推進中央協議会の活動

当連合会は林業部会及び木材・木製品部会の委員として活動し、本年度も労働災害の防止対策の実施に関係団体と協力して取り組んだ。

(2) 林業退職金共済制度への加入促進

林業労働力を確保するための福祉制度として独立行政法人勤労者退職金共済機構の林業者退職金共済制度の充実拡大が進められており、本年度についても林業退職金共済への加入勧奨運動に協力した。

なお、当連合会から会長が運営委員として参加している。

5 課題の検討等(継続)

木材チップ生産を取り巻く課題に対応するため引き続き検討を行っている。検討課題「1 チップ用原

木の確保」及び「2 チップ用材林の検討」については、会員企業による早生樹育成の取組状況の収集・整理、「3 製紙用と FIT 用のすみ分け」については、会員企業を通じた現状把握やその他情報収集を行った。

「課題5 FIT 認定事業の進め方」は、認定事業者からの問合せや指導事項、制度のポイント等の整理を行った。

なお、「課題4 新規用途への供給」、「課題6 収入基盤の確立」及び「課題7 一般社団法人への移行」は中期的課題として検討を行っている。

上記の外、「一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会(JWBA)」が「国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構(NEDO)」から受託した「木質バイオマス燃料(チップ、ペレット)の品質規格の普及に向けた調査事業」については、木質バイオマス燃料の品質向上と公正なエネルギー取引の定着による市場取引の活性化を図って行く上で必要かつ不可欠なものであると認識のもと、引き続き、委員として参加した。

表-6 課題の検討

課 題		検 討 内 容
1	チップ用原木の確保	N材(C, D材確保)、L材(伐採力所確保)
2	チップ用材林の検討	L林の整備
3	製紙用とFIT用のすみ分け	製紙用需要とのすみ分け
4	新規用途への供給	新規用途の規格・品質、供給体制等
5	FIT認定事業の進め方	GLに基づく適切な実施推進方策
6	収入基盤の確立	安定的な収入確保
7	一般社団法人への移行	法人格取得

6 軽油引取税課税免除特例措置の利用状況調査・報告

林野庁の令和 5 年度の軽油引取税課税免除特例措置の利用状況調査指示を受け、団体会員を対象に照会を行い、その結果を報告した。

7 木材産業における外国人材の受け入れに関する検討会への参加

(一社)全国木材組合連合会実施の「木材産業分野における外国人の受入れに関する受託事業検討会」に業種別団体の一員として参加した。また、特定技能の学習テキストについてチップ生産に係わる内容の確認等も行った。

表-7 特定技能分野検討会の開催状況

第1回	4月25日(木)	・令和6年度委託事業の概要 ・試験実施要領(案)及び特定技能試験に関する資料の作成 ・今後のスケジュール
第2回	7月17日(水)	・木材産業特定技能協議会(案) ・今後のスケジュール
第3回	10月 9日(水)	・木材産業特定技能協議会について ・木材産業特定技能1号測定試験の概要について(案) ・測定試験問題(案)について ・今後のスケジュール
第4回	2月 5日(水)	・測定試験の実施について ・事業報告書(案)について

8 運営支援

事務局を受託している「伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議」について、「令和5年度第3回役員会(4月16日)」、「令和6年度第1回役員会及び第3回通常総会(7月18日)」並びに「第2回役員会(11月27日)」の運営をそれぞれ行った。

このほか、岡山県津山市にて開催の「ミニサミット in 津山(令和7年2月7日)」運営を「富士フォレストサポート」(岡山県)との共催で行った。

9 木材チップ等各種情報収集及び提供

木材チップ等に関する各種情報を収集・分析し、会員・賛助会員に提供した。

- (1) パルプ材・木材チップの需給動向・価格(毎月、農林水産省統計部等)
- (2) パルプ材入荷・消費・在庫速報及び実績並びに木材チップ等輸入量
(毎月、日本製紙連合会、経済産業省、財務省通関統計)
- (3) 木質バイオマス燃料・発電に関する情報(随時)
- (4) 需要開発に関する情報(随時)
- (5) 労働災害発生状況・防止対策等に関する情報(随時)
- (6) 林野庁等国の政策、予算情報(随時)
- (7) 林野庁等国の災害復旧事業情報(随時)
- (8) その他

10 会員・賛助会員の異動状況

本年度の会員・賛助会員の異動状況、加入は賛助会員1社、退会は会員3、賛助会員2社の計5会員であった。この結果、本年3月31日現在、会員は14団体・43社、賛助会員は6団体・53社、計

20 団体・96 社となった。

表-8 会員・賛助会員の異動状況

(単位；団体・社)

区 分	加 入	退 会	増 減	総数(3月31日現在)
会 員	0	3	△3	14団体・43社
賛助会員	1	2	△1	6団体・53社
計	1	5	△4	20団体・96社

11 総会・理事会

(1) 総会

第 68 回通常総会

日時：令和 6 年 5 月 24 日(金)

場所：林友ビル 6F 大会議室

議題：第 1 号議案 令和 5 年度事業報告及び収支決算について

第 2 号議案 令和 6 年度事業計画及び収支予算について

第 3 号議案 令和 6 年度会費の賦課及びその納入方法について

第 4 号議案 会員の除名について

第 5 号議案 役員の選任について

第 6 号議案 その他

(2) 理事会

ア 第 1 回理事会

日時：令和 6 年 5 月 24 日(金)

場所：林友ビル 6F 大会議室

議題：第 1 号議案 第 68 回通常総会提出議案について

第 2 号議案 FIT 新規認定要望事業者の概要及び対応について

第 3 号議案 その他「特定技能制度導入の検討項目について」

イ 第 2 回理事会

日時：令和 6 年 5 月 24 日(金)

場所：林友ビル 6F 大会議室

議題：第 1 号議案 役員の選任について

ウ 第 3 回理事会

日時：令和 6 年 11 月 12 日(火)

場所：林友ビル中会議室

議題：第 1 号議案 令和 6 年度事業・収支状況等について(4 月～10 月)

第 2 号議案 木材産業における外国人材の受け入れについて

第3号議案 その他

講演会：(独法)農林漁業信用基金 総括理事 佐伯 知広 氏
「林業信用保証制度及び活用事例等について」

エ 第4回理事会

日時：令和7年3月18日(火)

場所：林友ビル中会議室

議題：第1号議案 令和6年度事業報告案及び収支決算案並びに
令和7年度事業計画案及び収支予算案について
第2号議案 令和7年度第69回総会への除名決議案上程について
第3号議案 会員の加入承認について
第4号議案 その他

講演会：(一社)日本林業協会 事務局長 肥後 賢輔 氏)

「復活のチャンスを迎える日本林業」

－ 持続性が担保された木材による立木市場の構築 －

12 行事等

月	日	事 項
4	8	FIT/FIP業務打合せ(個別会員、当連合会事務局)
	10	(一社)日本森林技術協会 木質堆肥製造打合せ(当連合会事務局)
	16	伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議 令和5年度第3回役員会
	17	〃 役員林野庁幹部表敬、(一社)日本林業協会会長打合せ(会長室)
	24	当連合会 令和5年度会計監査(当連合会事務局)
	25	(一社)全国木材組合連合会「木材産業における外国人材の受入れ第1回検討会」(AP虎ノ門)
5	2	全国バーク堆肥工業会総会運営打合せ((一財)日本土壌協会会議室)
	13	全国土壌改良資材協議会 令和6年度通常総会(学士会館)
	14	褒章伝達式(農林水産省、黄綬褒章 全国バーク堆肥工業会 山本会長)
	16	(一社)全国木材組合連合会 令和6年度第1回理事会・総会(木材会館)
	17	当連合会 特定技能打合せ(当連合会事務局)
	24	当連合会 令和6年度第1・2回理事会、第68回通常総会(林友ビル6F大会議室)
	31	林野庁 ライフサイクルGHGに関する説明会(WEB開催)
6	10	林野庁 ライフサイクルGHGに関する説明会(WEB開催)
	18	全国バーク堆肥工業会山本会長黄綬褒章受章お祝会(丸ビル)
	21	(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会 チップペレットの品質規格打合せ(当連合会事務局)
	21	(一社)林業機械化協会 総会(NS虎ノ門ビル)
	24	(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会 総会(綿商会館)
	25	全国バーク堆肥工業会 令和5年度会計監査(当連合会事務局)
	26	(独法)勤労者退職金共済機構運営委員会(林業退職金共済事業関係、WEB・対面開催併用)
	28	団体会員打合せ(当連合会事務局)
7	1	全国バーク堆肥工業会 令和6年度第48回総会(日本教育会館)
	17	(一社)全国木材組合連合会「木材産業における外国人材の受入れ回第2回検討会」(AP虎ノ門)
	18	伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議 令和6年度第3回総会(TKP飯田橋ビジネスセンター)
8	7	木質バイオマス打合せ需給打合せ(当連合会事務局)
	27	キハダ植樹打合せ(当連合会事務局)
	29	当連合会 ライフサイクルGHGに関する研修会(愛知県豊田市トヨタスタジアム)
9	4	当連合会 ライフサイクルGHGに関する研修会(日本教育会館)
	〃	(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会 木質バイオマス品質規格委員会(WEB開催)
	5	当連合会 ライフサイクルGHGに関する研修会(日本教育会館)
	10	J(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会 ライフサイクルGHGに関する研修会(WEB開催)
	11	日本特用林産振興会 おが粉需給調査第1回検討委員会(TKPガーデンシティPREMIAM東京駅日本橋)
	17	木質バイオマス需給打合せ(当連合会事務局)
	19	林野庁 改正クリーンウッド法に関する団体向け説明会(WEB開催)
10	3	当連合会 ライフサイクルGHGに関する研修会(熊本県八代市)
	4	伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議 役員会運営打合せ
	9	(一社)全国木材組合連合会「木材産業における外国人材の受入れ第3回検討会」(全国町村議員会館)
	16	(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会 令和6年度第1回勉強会(WEB開催)
	24	第60回全国林材業労働災害防止大会(和歌山県和歌山市)
10	31	第58回全国木材産業振興大会(鹿児島県鹿児島市)

	〃	全国バーク堆肥工業会外2団体秋期合同研修会(大分県 ～11月1日)
11	1 6 7 12 13 21 26 27	全国バーク堆肥工業会外2団体秋期合同研修会(大分県 10月30日～) 宮崎みどり製菓 ネックリッチ研修会(ホテルメトロポリタン池袋) 宮崎みどり製菓 ネックリッチ研修会報告(林野庁、農林水産技術会議) 当連合会 第3回理事会(林友ビル会議室) FIT/FIP認定事業者立入検査(東京都内) (一社)全国木材組合連合会 臨時総会・理事会(木材会館) 林野庁・全国木材組合連合会 改正CW法の制度説明会及び指導者養成講座(WEB開催) 伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議 令和6年度第1回役員会(日本教育会館)
12	5 13 18	(一社)全国木材組合連合会 合法伐採木材利用促進全国協議会(全国町村議員会館) 伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議「ミニサミット in 津山」打合せ(WEB開催) FIT/FIP認定業務打合せ(審査委員、当連合会事務局)
1	6 10 14 20 21 22 28 〃 31	(一社)日本林業協会 令和7年新年賀詞交換会(航空会館) (一社)日本木質バイオマスエネルギー協会 第2回勉強会(WEB開催) 伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議「ミニサミット in 津山」打合せ(WEB開催) 宮崎みどり製菓 ネックリッチ研修会報告書配布(林野庁、農林水産技術会議) (一社)日本林業協会 林業団体懇談会(航空会館) 林政記者クラブ講演会(林友ビル) 伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議「ミニサミット in 津山」打合せ(WEB開催) (一社)日本木質バイオマスエネルギー協会 木質バイオマス品質規格委員会(WEB開催) 東京肥料品質保全協議会 総会(板橋区立グリーンホール)
2	4 5 6 7 17 20 21 25 26	当連合会主催 改正CW法説明会(WEB開催) (一社)全国木材組合連合会 「木材産業における外国人材の受入れ第4回検討会」(AP虎ノ門) 林野庁 国産材の安定供給体制の構築に向けた中央需給情報連絡協議会(WEB開催) 伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議「ミニサミット in 津山」(岡山県津山市) 林野庁改正クリーンウッド法システム説明会(WEB開催) 〃 改正クリーンウッド法規定等打合せ(林野庁担当官、当連合会事務局) (一社)日本林業協会第12回定時総会(航空会館) 林野庁 改正クリーンウッド法システム説明会(WEB開催)
3	4 6 13 14 17 18	NEDO「早生樹等による燃料用国産木質バイオマス生産・供給の普及の説明会(WEB開催) 第2回会河川内樹木等のバイオマス利用促進セミナー(WEB開催、パシフィックコンサルタンツ) (一社)全国木材組合連合会 理事会(木材会館) (一社)日本木質バイオマスエネルギー協会 ライフサイクルGHG発電証明ガイドライン改正に関する勉強会(WEB開催) (独法)勤労者退職金共済機構運営委員会(林業退職金共済事業関係、WEB・対面併用) 当連合会 第4回理事会(林友ビル中会議室)

注；①「FIT 業務打合せ」は対面実施のみ計上

②「全国バーク堆肥工業会」、「伐採搬出・再造林ガイドライン全国連絡会議」分も含む